

(3)「事例を基にした演習」

柳川達生(公益財団法人東京都医療保健協会
練馬総合病院副院長)

藤田 茂(東邦大学医学部社会医学講座講師)

※教育セミナー2「医療安全」への参加は、事前参加登録制です。第21回学術総会ホームページからお申込みください。

※教育セミナー2「医療安全」を受講された参加者には、履修証明を発行いたします。

(4)「広島県医師会の取組み」

山田博康(一般社団法人広島県医師会常任理事)

(5)「医師支援体制の変遷と展望」

吉永拓真(鹿児島共済会南風病院臨床応用開発室室長)

7月19日(金)13:50~15:30 L会場

3.「特定行為研修制度」

座長：武藤正樹(国際医療福祉大学大学院医療経営管理分野教授)

坂本すが(東京医療保健大学副学長)

(1)「特定行為研修制度活用の推進について」

島田陽子(厚生労働省医政局看護課長)

(2)「JCHOにおける特定行為研修のねらいと修了者に期待する成果」

河嶋知子(独立行政法人地域医療機能推進機構本部医療担当副部長)

(3)「認定看護師教育と特定行為研修に携わる教員の立場から」

渋谷智恵(日本看護協会看護研修学校認定看護師教育課程課長)

(4)「医師の立場から見た特定行為研修修了看護師の活動」

大浦紀彦(杏林大学医学部形成外科教授)

(5)「大学病院における特定行為研修修了者の活動報告」

武田理恵(横浜市立大学附属病院患者サポートセンター看護師長 感染管理認定看護師)

7月19日(金)13:50~15:30 M会場

4.「ロボット工学とりハビリテーション」

座長：平野 哲(藤田医科大学医学部

リハビリテーション医学講座講師)

中島 孝(国立病院機構新潟病院院長)

(1)「機能再生としてのサイボーグ型ロボットHALの臨床」

中島 孝(国立病院機構新潟病院院長)

(2)「回復期リハビリテーション病棟における歩行訓練～HONDA歩行アシストの活用～」

岡本隆嗣(西広島リハビリテーション病院院長)

(3)「上肢機能障害に対するReoGo-Jを用いたリハビリテーション治療」

内山侑紀(兵庫医科大学リハビリテーション医学教室講師)

(4)「「ウェルウォークWW-1000」導入により見直される療法士のあり方」

浅野智也(岡山リハビリテーション病院)

◆シンポジウム

7月19日(金)9:40~11:40 A会場

1. メインシンポジウム「働き方改革」

座長：岡留 健一郎(福岡県済生会福岡総合病院名誉院長)
熊谷雅美(日本看護協会常任理事)

(1)「医療を未来へつなぐために、医師の働き方改革-No Change, No Future-」

安里 賀奈子(厚生労働省医政局医療経営支援課医療勤務環境改善推進室室長)

(2)「医師の働き方改革-2024年にむけての取組みの重要性-」

岡留 健一郎(福岡県済生会福岡総合病院名誉院長)

(3)「看護職の働き方改革」

熊谷雅美(日本看護協会常任理事)

(4)「医療機関における働き方改革の最前線～改革を効果的に進める3つのコツ～」

斐 英洙(ハイズ株式会社)

(5)「医師の働き方改革に欠かせない患者の協力」

山口育子(COML理事長)

7月19日(金)9:40~11:40 D会場

2. 「医師事務作業補助者の導入は、医師の生産性向上に寄与するか」

座長：中村雅彦(松本市立病院副院長)

降旗 光太郎(淑徳大学短期大学部健康福祉学科准教授)

(1)「継続教育システムの充実に向けて～日本医療マネジメント学会医師事務作業補助者指導者養成講習会ワークショップを踏まえて～」

瀬戸僚馬(東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科准教授)

(2)「医師の生産性向上のために医師事務はどうあるべきか」

武田宗万(公立陶生病院泌尿器科部長)

(3)「医師事務作業補助者による医師の生産性の向上-医師の外来業務における負担軽減-」

西澤延宏(JA長野厚生連佐久総合病院副統括院長兼副院長)